

ファミリー・サポートセンター援助活動からのつぶやき



依頼会員の方より

◇育児補助の援助◇

2人目出産後に体調を崩すことが多くなり、サポートを利用する事にしました。

自宅に来てもらい子どもの遊びの相手や食事の世話をお願いしています。育児を頼る相手がいない私はファミリーサポートで身体的、精神的な負担を減らしてもらっています。

協力会員のKさんには実母のように相談にのってもらい、急な用事で預ける時も快く対応してくださり、とても感謝しています。



◇預かりの援助◇

4年前の春に転勤で富山にきました。

仕事がサービス業なので、土日に子どもを預かってもらえるところを探したところファミリーサポートを知りました。毎月1回～多い時は毎週末利用しています。学童・保育施設の送迎、多忙な時は準備した食事の介助もお願いしています。

子ども達は協力会員のHさんとは実の祖父母より会っているので富山の祖父母だと思っています。

富山に頼れる知人がいないので、Hさんは母のような心強い存在です。

◇預かりの援助◇

何度も預けて泣いてばかり・・・

協力会員さんに申し訳ないと思っていたら、「ママのことが好きだから離れたくなくって泣くのよ」と言ってくれて、とても嬉しかったです。

協力会員の方より



◇習い事の援助◇

2人の習い事の送迎のサポートをしています。

依頼者の仕事上、急な時もありますが、長い付き合いなので孫のように親しくさせてもらっています。

「助けて頂いている。だから私も頑張れる。」と言われたとき、やりがいのある仕事だなと思いました。

◇預かりの援助◇

初めてファミリー・サポートを利用したのは、娘が生後2ヶ月の時でした。顔合わせのときから意気投合し、Nさん宅で、仕事の間の2時間託児を依頼しました。暖かい笑顔で迎えてくださり、気持ちよく私を送り出してくださいました。そして、仕事が終わって迎えに行くと、娘はとても安心して眠っていました。活動報告書に、子どもの様子を沢山書いてくださるので、何をして過ごしたのかよくわかり、私も嬉しかったです。

◇放課後の預かりの援助◇

私の孫と同じ学年で、2人で一緒に帰ってきて、まずは宿題を済ませることにしています。それが終わると残りの時間は、工作をしたり、野菜の収穫をしたりします。屋外で草花を摘んだり、雨の日は室内で絵をかいたりして過ごします。私がすることを見つけてあげ、心豊かに過ごせる場所を提供することが大切だと思っています。

◇幼児の預かりの援助◇

Sくんは外遊びが大好きです。

ベビーカーに乗せて電車を見に行きました。

「バア」ってイナイ・イナイ・バアをすると声をあげて笑ってくれます。笑顔が可愛い！

「Sくん」と呼ぶと右手を挙げたり

「上手、上手」と手をたたくとSくんも手をパチパチとたたいて楽しく過ごしています



◇登下校の援助◇

登校の付き添いサポートをしています。

生き物に興味津々のK君、「川にメダカがいるよ」と、魚や鳥や虫の話をしながら登校しています。

子供はみんな、明るい希望が持てる存在であってほしいものです